

第7回 那須塩原市下水道審議会資料

－ 目 次 －

1. パブリックコメント実施結果報告	1
2. 中間答申書について	2
2.1 はじめに	2
2.2 下水道整備のあり方 [下水道中期ビジョン (基本方針まで)]	2
2.3 平成 22 年度審議会の進め方	3
2.4 付属資料	4
3. 今後のスケジュール	5

平成 22 年 4 月 30 日



那 須 塩 原 市

1. パブリックコメント実施結果報告

(1)案件名：

那須塩原市下水道中期ビジョン（素案）及び生活排水処理構想（素案）

(2)募集期間：

3月23日(火)～4月12日(月)

(3)案件概要：那須塩原市ホームページ掲載内容

市の貴重な財産である清らかな水を守っていくため、水質汚染の原因となる生活排水を適正に処理するための施設の整備が必要です。最も効率的に生活排水の処理を行うことができるようにするための構想と、本市の下水道事業が今後目指す将来像とその実現に向けた施策に対して、皆さんの意見を募集します。

◆下水道中期ビジョンとは

本市の下水道が目指す将来像と、その実現に向けた今後10年間の整備目標や施策を示したものです。

◆生活排水処理構想とは

生活排水を処理する方法には、3つの方法（公共下水道施設、農業集落排水施設、合併処理浄化槽）がありますが、それらを計画的・効率的に整備をするために行う基本的な構想です。

(4)意見の提出状況

- ・提出者数 1名
- ・意見件数 1件
- ・提出方法

提出方法	直接書面	郵送	ファックス	電子メール	計
人数	1名	—	—	—	1名

(5)意見・提言（概要）及び市の考え方

No.	意見・提言（概要）	市の考え方
1	生活排水処理基本構想図を拝見したが、自宅周辺については下水道計画から漏れてしまっている。現在使用中の浄化槽は、耐用年限が来ており、更新の検討が必要な状況にある。出来ることならば、早急に公共下水道の整備を期待している。	下水道の整備は、現在策定中の市土地利用調整基本計画(案)で示す土地利用誘導区域のうち「市街地形成ゾーン」（用途地域）や「計画的誘導ゾーン」を優先的に進めます。また、浄化槽の設置に関しては、市が補助金制度を設け、公共下水道事業認可区域外エリアでの整備を進めます。

2. 中間答申書について

中間答申書の内容を以下に示します。

2.1 はじめに

那須塩原市下水道審議会は、市長より諮問された「今後の下水道事業のあり方」について、平成 21 年 5 月より審議を進めている。

このたび、これまで開催された全 6 回の審議に基づき、「今後の下水道事業のあり方」のうち、下水道整備のあり方に係る検討結果について、市民意見募集（パブリックコメント）を実施した。その結果を踏まえ、下水道事業を進める上で最も効率的・効果的な下水道の整備のあり方について、下水道中期ビジョンにおける基本理念及び基本方針として結論を得たので、ここに中間答申する。

2.2 下水道整備のあり方〔下水道中期ビジョン（基本方針まで）〕

那須塩原市下水道中期ビジョン（以下「下水道中期ビジョン」という。）は、下水道事業の現状から今後取り組むべき課題を明確にし、本市下水道が目指す将来像を示すとともに、その実現に向けた今後 10 年間の整備目標や具体施策を策定するものである。平成 21 年度は、このうち「計画の位置づけ」「基本理念」「基本方針」についてとりまとめた。

今後の下水道整備のあり方を示す下水道中期ビジョン（基本方針まで）の詳細な内容については、付属資料－6 のとおりである。

2.2.1 下水道中期ビジョンの位置づけと基本方針までの概要

(1) 計画の位置づけ

下水道中期ビジョンは、本市の総合計画及び都市マスタープランを踏まえ、関連する下水道計画や環境基本計画、土地利用調整基本計画（案）等と連携を図りながら、本市の将来像を実現するものとして位置づける。

(2) 基本理念

下水道中期ビジョンは、まちづくりに欠かせない生活排水処理施設を地域の特性に応じて整備し、本市の将来像の実現を目指すものである。

平成 20 年度末の生活排水処理人口普及率は、65.5%に達しているが、更なる「生活排水処理人口普及率の向上」が本市における優先的な課題である。

生活環境や水辺環境の改善を早期に達成すべく、下水道をはじめとする生活排水処理施設の整備を促進することは、一定の財政負担を伴うものの回避できない施策である。

今後は、安全なまちづくりのための地震対策、雨水排除ならびに老朽化しつつある施設の改築・更新などによる施設の機能維持を継続的に推進するとともに、経営効率と経営基盤の強化を図り、まちづくりと連携した事業を実施していく。

本ビジョンは、那須塩原市都市計画マスタープランの将来像（人と自然がふれあうやすらぎのまち 那須塩原）の実現を目指し、そのために求められる下水道事業の基本方

針を定め、これにより今後の施策展開の基礎とするものである。

(3)基本方針

基本方針には、次の4つの柱を掲げた。

- a)生活環境の改善と利便性の向上.....生活排水処理人口普及率の向上
- b)環境保全機能の向上.....下水道資源の有効利用 下水道の機能を維持
- c)安全・安心・・・安全なまちづくり 雨水対策、地震に強い下水道
- d)健全な下水道経営 経営基盤の強化

2.2.2 生活排水処理構想

市の貴重な財産である清らかな水を守っていくためには、水質汚濁の原因となるトイレや台所などの生活排水を適正に処理する公共下水道、農業集落排水施設、合併処理浄化槽の生活排水処理施設の整備が必要である。

下水道中期ビジョンの一部を実質的に構成する生活排水処理構想は、経済性や地域特性、住民の意向を考慮し、より効率的な生活排水処理施設とするための構想である。

平成15年度の構想策定から既に6年が経過していることに加え、旧3市町の合併後、社会情勢が大きく変化していることから、既往の構想を見直し、平成37年度を目標とする構想を策定した。

(1)集合処理区域の選定

公共下水道や農業集落排水施設が対象となる集合処理区域の選定については、地域特性と経済性に加え、次の2項の条件を踏まえ検討を進めた。

- a)公共下水道（集合処理）の整備は、那須塩原市土地利用調整基本計画（案）H22.3で策定された土地利用誘導区域のうち「市街地形成ゾーン」（用途地域）や「計画的誘導ゾーン」を優先的に進める。
- b)合併浄化槽については、公共下水道及び農業集落排水施設以外の地域を対象に整備をする。

(2)検討結果

以上による検討の結果、今後公共下水道により整備される人口は約17,000人、浄化槽等による整備人口は約23,900人とした。農業集落排水施設については、既存整備地区である西那須野南赤田地区及び東部地区の維持管理を進めていくが、新たな整備はしない。

また、集合処理区域を示す生活排水処理基本構想図を併せて作成した。

2.3 平成22年度審議会の進め方

国、地方も大変厳しい財政環境にある中、下水道施設の整備や維持管理には多額の事業費が必要とされる。そのため、今後下水道の機能を維持し、健全な事業運営を継続するためには、持続可能な下水道事業経営が求められる。

そこで、今後の審議会においては、本中間答申によって示された「下水道整備のあり方」を踏まえ、更に「下水道事業経営のあり方」について審議を進め、今年度末を目途に「下水道中期ビジョン」の完成を目指すこととしたい。

2.4 付属資料

付属資料－1	諮問書
付属資料－2	那須塩原市下水道審議会条例
付属資料－3	審議会名簿
付属資料－4	審議経過
付属資料－5	審議記録
付属資料－6	パブリックコメント用公表資料

3. 今後のスケジュール

下水道審議会の開催予定時期及び審議事項を以下に示します。

回数	開催時期	審議内容
第1回	平成21年 5月11日	①委員委嘱：任期 平成21年5月11日から平成23年5月10日 ②会長・副会長の選出 ③諮問「今後の下水道事業のあり方について」 ④下水道事業の現状説明
第2回	平成21年 6月29日	①下水道関連施設（塩原水処理センター、黒磯水処理センター及び東部地区浄化センター）現場見学
第3回	平成21年 8月18日	①現地視察の確認と課題の整理 ②「都市計画マスタープラン」及び「環境基本計画」の概要説明 ③下水道の将来像 ④優先的課題への対応 ⑤今後のスケジュール
第4回	平成21年 10月26日	①下水道全体計画の見直し ②生活排水処理基本構想の見直し ②優先課題への対応 ③今後のスケジュール
第5回	平成21年 12月21日	①第4回下水道審議会での課題 ②下水道中期ビジョンの基本理念と基本方針 ③今後のスケジュール
第6回	平成22年 2月15日	①第5回下水道審議会での課題 ②下水道全体計画見直し・生活排水処理構想について ③下水道中期ビジョンの施策体系について ④今後のスケジュール
第7回	平成22年 4月30日	①パブリックコメント結果報告 ②中間答申書について ③今後のスケジュール
第8回	平成22年 5月	① 下水道事業の経営状況 ② 生活排水処理構想、全体計画見直しに伴い今後実施すべき事業 ③ その他（事業認可変更等について） ④ 今後のスケジュール
第9回	平成22年 6月	① 下水道事業の経営の見通し（今後実施すべき事業を実施した際の財政シミュレーション） ② 今後のスケジュール
第10回	平成22年 8月	① 下水道中期ビジョン(素案)の実施事業について ② 今後のスケジュール
第11回	平成22年 10月	① 下水道中期ビジョン(案) についての意見聴取 ② 今後のスケジュール
第12回	平成22年 12月	① 下水道中期ビジョン(案) 修正案についての意見聴取 ② 審議会答申内容について ③ 今後のスケジュール
第13回	平成23年 2月	① 下水道中期ビジョン(案) 最終案 ② 審議会答申書(案)について